



ホワイトスター

冬扇2号

# 白ねぎ

## 品種

**ホワイトスター**：生育旺盛で作りやすい。肉質は緻密で繊維が細く、苦みや辛みが少なく食味上々。

**冬扇2号**：10月～3月どりに適する合黒タイプの秋冬ねぎで低温期の伸びがよい。さび病・べと病・黒斑病の発生が少ない。

## 作型の例

秋どり冬どりに挑戦「白ねぎ」を栽培してみよう！

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
作型												
秋冬穫り		◆	◆	←	→			●	●	●	●	●

( ◆ — は種 ← — 定植 ● — 収穫 )

## 施肥例

(kg/a)

肥料の種類	基肥
発酵けいふん	15
苦土石灰	16
なっちゃん ※白ねぎ用の一発肥料です。	8
硝加磷安333	1

植え溝掘り前に全面散布する(けいふん、苦土石灰、なっちゃん)

※なっちゃん：夏秋どり白ねぎ専用基肥一発肥料

※追肥は原則的に施用しないが、乾燥時葉色むらが発生した場合は追肥を施用する。硝加磷安333で1aあたり2kg

## 播種

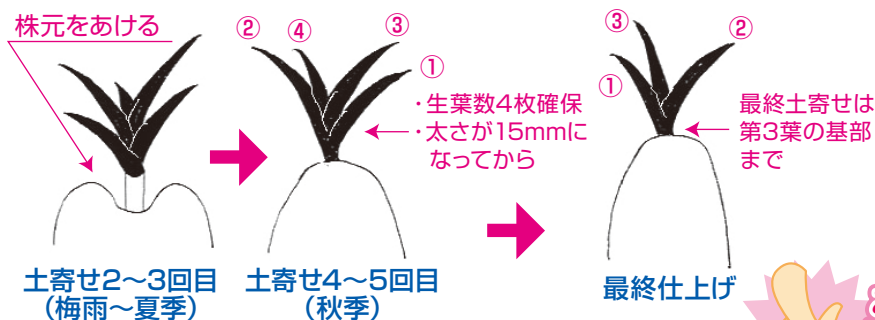
- ・2月上旬～3月下旬に播種をしましょう。
- ・水稻出芽機で芽出し(23℃ 7日間)後にハウス内に移動し育苗しましょう。乾燥したらかん水し、葉数2枚以降は換気しましょう。

## 定植

- ・4月上旬～5月下旬に定植する。
- ・定植苗の目安 草丈:15～20cm、葉数:2枚程度、太さ:2.0～2.5mmこれより遅れると、根が絡んで作業能率の低下や活着不良の原因となります。

## 土寄せ

生育をみながら5～6回土寄せを行いましょう。  
(生育初期の土寄せはあわてない)



## 収穫

最後の土寄せから3週間以上たったら収穫開始しましょう。さわると弾力があって太く、十分に軟白しているものから掘りあげましょう。



1m当たり60本植え

## さび病に注意

ねぎにオレンジ色の小斑ができるのはさび病で、ねぎの大敵です。病気が広がってからではなかなか防除できないので、発生したらすぐに防除しましょう。

農薬名：ラリー水和剤 2000倍液 (使用回数は3回まで)

